

令和5年度無人自動運転等のCASE対応に向けた実証・支援事業
(健全な製品エコシステム構築・ルール形成促進事業)

【事業名】 令和5年度車載電池産業におけるCFP・DD登録・連携のアプリケーション開発実証

事業者名：株式会社ゼロボード

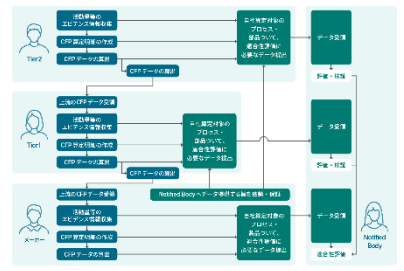
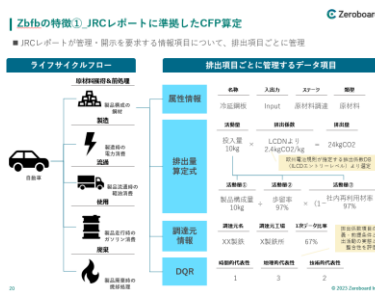
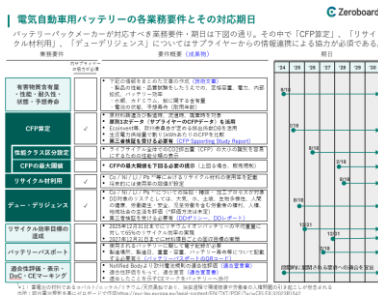
実施期間：令和5年8月～令和6年2月

1. 事業の背景・目的

経産省及びDADC主導で検討・開発が進められているOuranos Ecosystem構想において、「アプリケーション」層として本実証事業へ参加することで、データ流通システム及びトレーサビリティ管理システムとの連携を実現する。連携実装に際して、自動車メーカー、車載用バッテリーメーカー、原料メーカー間でCFPの登録・連携を実証する

2. 補助事業の概要

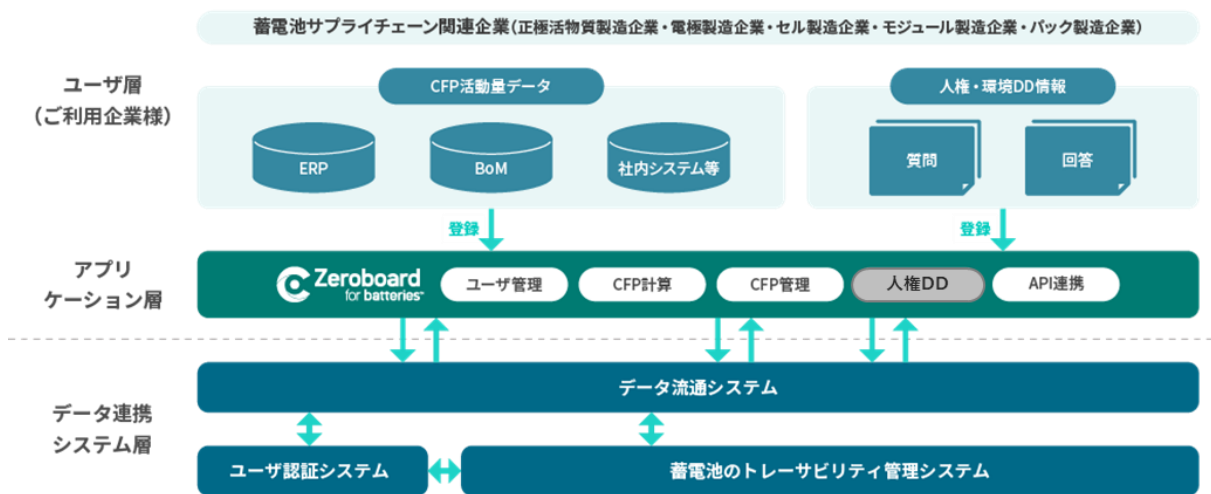
以下のような資料を作成し、欧州電池規則における業務要件や、CFP算定アプリケーションとしての機能要件を洗い出した



データ流通システム層と接続するアプリケーションのアーキテクチャーを以下のとおり設計し、開発した。（人権DDのみ未開発）

階層名

構造イメージ



異なるアプリ間でデータ流通システム層を介してCFPデータの連携実証を実現

#	事業者 (1層)	アプリ (1層)	事業者 (2層)	アプリ (2層)	事業者 (3層)	アプリ (3層)
1	OEM A社	ゼロボード	パックサプライヤーA社	dotD	パックサプライヤーB社	ゼロボード
					化学メーカーA社	NRI
					化学メーカーB社	参考実装例